# 薬物療法部のご紹介



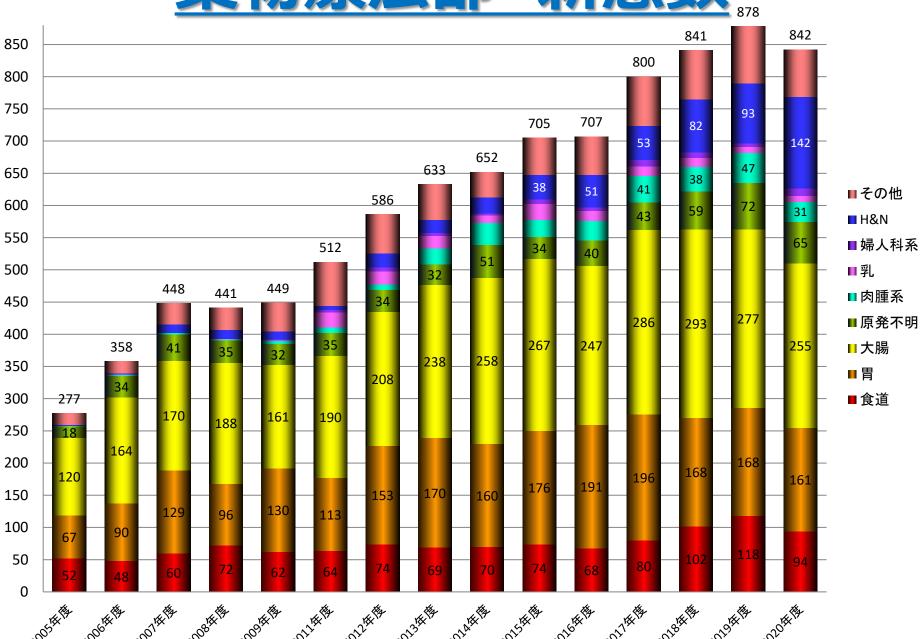
## 抗がん剤治療の専門集団

薬物療法部は、薬物療法(抗がん剤治療)を 専門とする腫瘍内科医による診療部門です

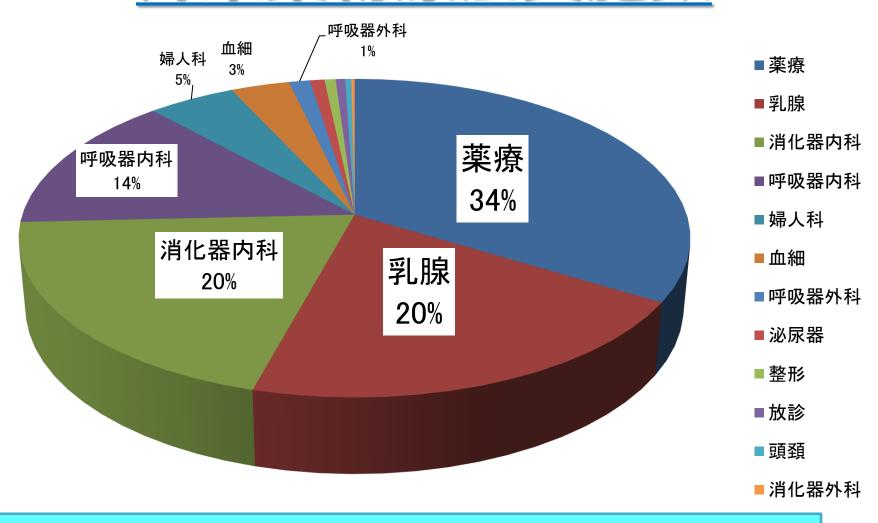
• 消化管がん(胃、大腸、食道など)を中心に 頭頸部がん、原発不明がん、肉腫(にくしゅ) などの薬物療法を専門的に行っています

#### 新薬の登場とともに治療の機会も増加

## 薬物療法部 新患数



### 外来薬物療法実施数



2020年度月別平均: 2408件 一日当たりの化学療法患者数平均: 120人

## 薬物療法の2つの目的

(1) がんを完全に治すことを目指す

治癒目的: がんの根治を目的とした治療

(2) 治すことは困難:うまく付き合うことを目指す

延命目的: 進行を遅らせて、延命を目的

緩和目的: がんに伴う症状を緩和し、

良い生活を長く続けることを目的

目的に応じた治療を行う必要があります

# 薬物療法の進歩

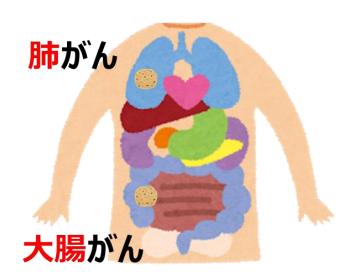
薬物療法は抗がん剤を用いた点滴治療や内服治療により、全身にあるがんを制御する治療です。

効果と副作用のバランスは、分子標的治療薬や免疫 チェックポイント阻害薬の登場により改善してきました

適切な治療により、QOL (Quality of Life=生活の質)を維持してがんと共生していくことが目標です。

# がんゲノム医療とは

従来の治療



プレシジョン メディシン 精密治療 がんゲノム医療

EGFR変異がん

HER2陽性がん

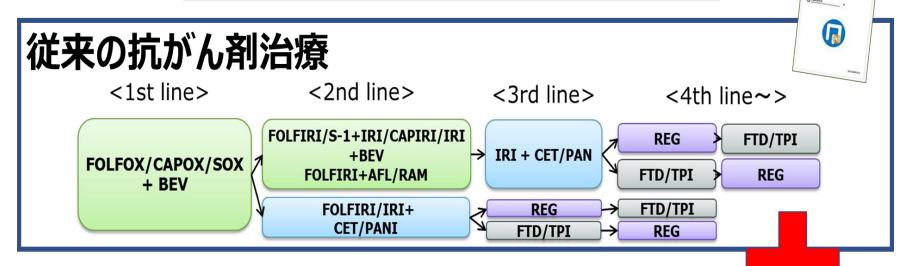
がんの発生場所に応じた抗がん剤治療

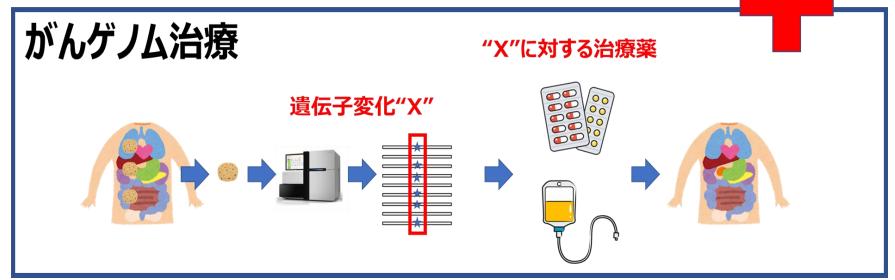
がんの遺伝子変化に応じた抗がん剤治療

殺細胞性抗がん薬

分子標的治療薬

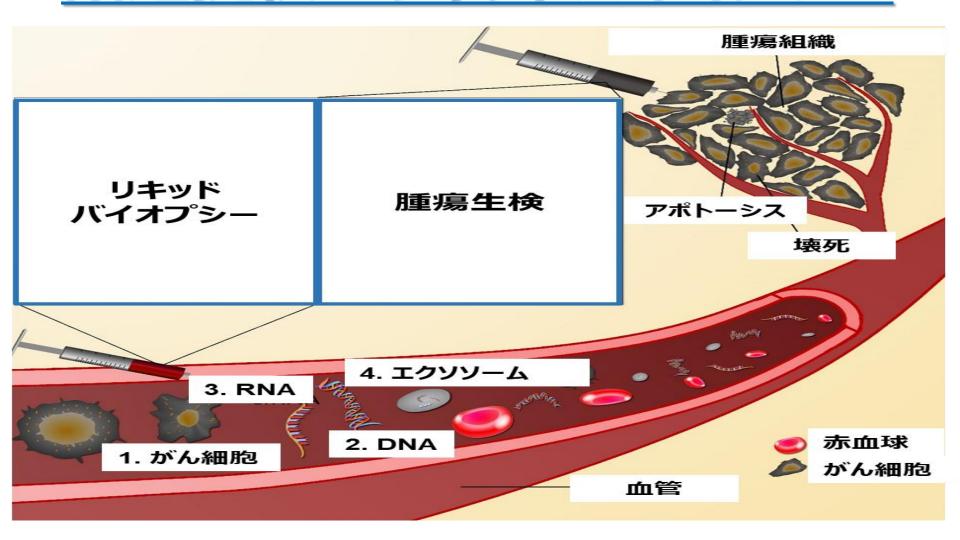
## 従来の治療に加えて





従来の治療 + がんゲノム医療

## 話題提供:リキッドバイオプシー



リキッドバイオプシーとは、血液や体液を採取して得た 腫瘍検体の解析のことを意味します。

# リキッドバイオプシーがんパネル検査









FoundationOne Liquid CDx (固形がんの324の遺伝子異常)

Guardant360 CDx (固形がんの74の遺伝子異常)

血液を用いた遺伝子パネル検査が保険償還

# がんパネル検査課題の克服

● がん組織が必要



◆ 結果が返却されるまでに4週 −6週かかる



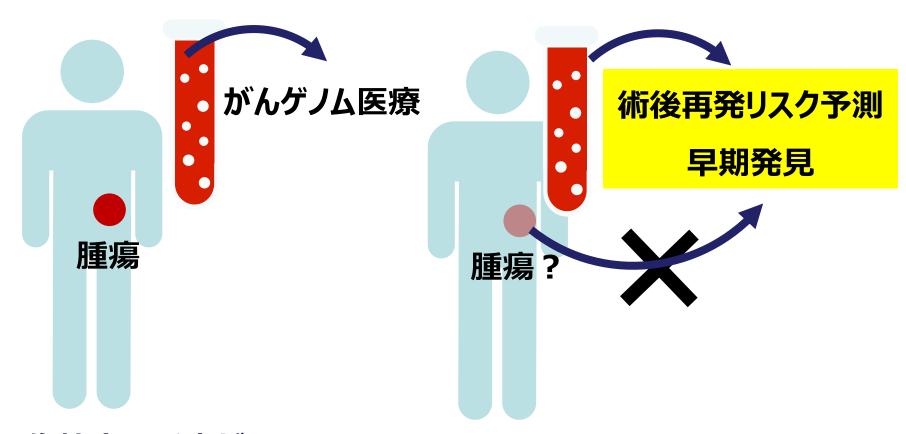
- がんゲノム医療中核拠点・拠点・連携病院での み実施できる
- 保険の対象が「標準治療がないまたは標準治療 後の固形がん」
- 実際に治療に結び付く患者さんは約10%

今まで以上に多くの患者さんの治療に結び付くことを期待します

# リキッドバイオプシーの将来像

進行がん患者さん

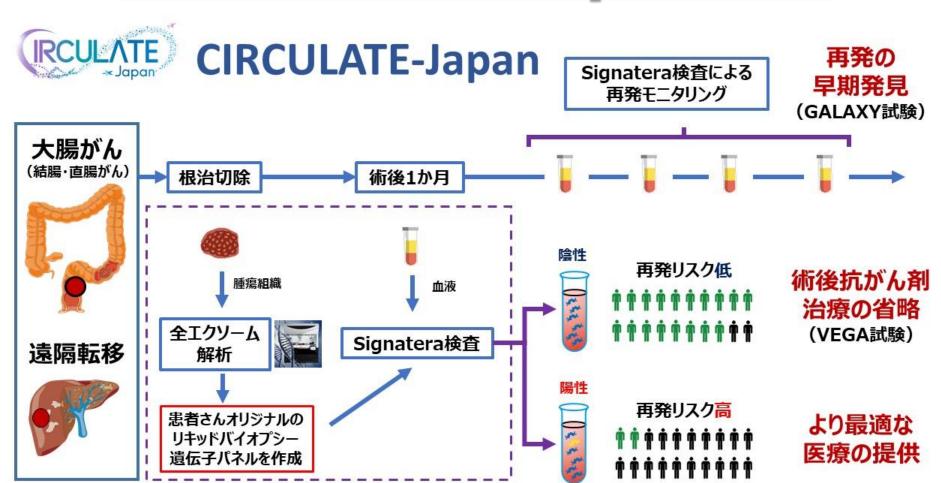
術後患者さん・健常人



画像検査で腫瘍があることが分かっている

画像検査で見つからない腫瘍の存在や 再発を発見できる可能性

## **CIRCULATE-Japan研究**



外科切除例に対する遺伝子パネル検査に基づく個別化治療の実現

#### 再発の早期発見を目指した研究を実施中

https://www.ncc.go.jp/jp/information/pr\_release/2020/0610/index.html

## 標準治療と試験治療

- 確立された標準治療を行うことが診療の基本です
- 標準治療が確立していない、または従来の治療が 効きにくい時には、臨床試験や新規抗がん剤を用い た治験など、安全性に配慮したかたちで、新しい治 療法を試してみることを提案します
- 薬物療法を用いた臨床試験や治験には、医師、看護師、薬剤師、検査技師に加えて臨床試験コーディネーター(CRC)など、病院全体での試験実施体制が求められます

## 臨床試験、治験とは

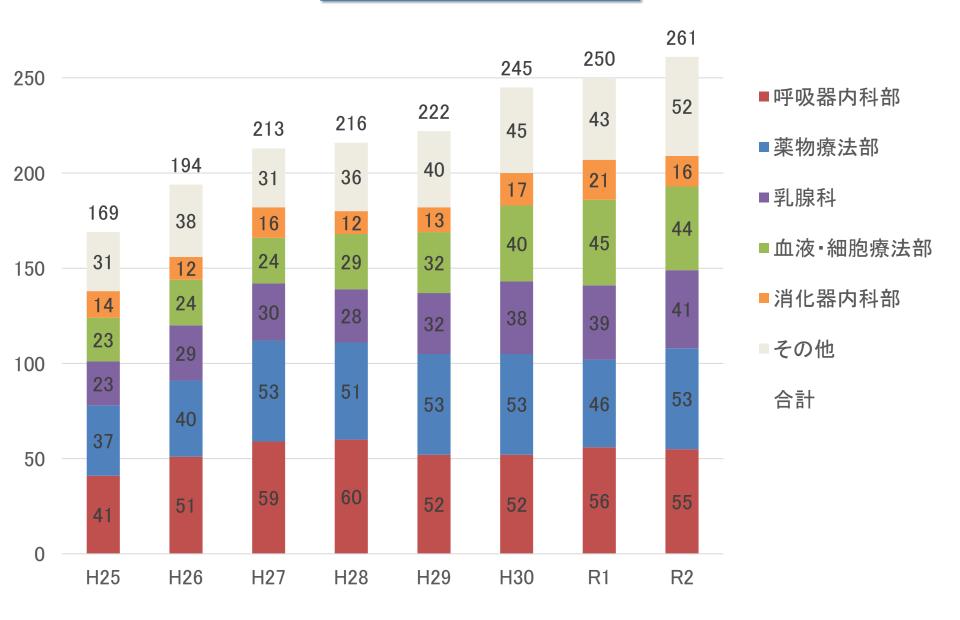
- 決まったルールの中で新しい治療の正しい評価を行う ために実施される研究が臨床試験です
- 薬事承認を目指した試験を治験といいます

図1 臨床研究の枠組み



\* 臨床試験の中でも、厚生労働省から薬・医療機器としての 承認を得る目的で行われる

## 治験実施数



### 正しい知識を持ちがんと向き合う

検索

全国がん登録 PR キャンペーンサイト

感謝をつなぐ。

未来につなぐ。



へ-聞きたいことをきちんと聞くために-」

▶ 「大規模災害に対する備え がん治療・在宅医療・緩和ケアを受けている患者さん

とご家族へ-普段からできることと災害時の対応-」を掲載しました。

http://ganjoho.jp/public/index.html

# がん薬物療法の未来のために

積極的に新しい抗がん剤を導入し、治験を実施して 新しい治療の開発を行っています

最適な治療を患者さんに提供するため、副作用軽減 にも留意し治療を続けられる取り組みを続けています

患者さんを中心に医師、看護師、薬剤師を含むチームが一丸となってがんと対峙・がんを退治します